

陳 情 文 書 表

平 2 9 陳 情 第 1 3 号		平成 2 9 年 5 月 3 0 日 受 理
件 名	表丹沢野外活動センターの使用料を現行どおり維持することを求める陳情	
陳 情 者	秦野市北矢名 5 6 - 9 公民館等公共施設の使用料値上げ問題を考える会 代表 平井 洋子 秦野市清水町 5 - 4 平和・民主・革新をめざす秦野市懇談会 事務局 片倉 忍	
陳 情 の 要 旨		
<p>市は、平成 2 8 年 1 0 月に秦野市表丹沢野外活動センター（以下「活動センター」という）の使用に係る使用料を引き上げすることを公表しました。</p> <p>市は、「活動センター」について、「青少年が、丹沢の自然を大切にし、自然や人とのふれあいを通して自立と連帯の心を育てることを目的」に設置しました。</p> <p>施設はキャンプ場、研修棟、活動室、調理室、広場です。</p> <p>平成 2 7 年度、青少年が自然と人とのふれあいを通して豊かな感性を養い自立と協働の心を育てる場として「活動センター」を利用した市民等は、延べ約 2 1, 3 0 0 人でした。</p> <p>この様に多くの市民が「活動センター」を利用しています。</p> <p>私たちは、市が現行使用料を引き上げなければならない財政的な問題は無いと考えます。</p> <p>市は、「活動センター」の利用者にこれ以上の負担を求める道理と根拠はありません。</p> <p>まずその 1 は、市監査委員が平成 2 7 年度決算の市の主な財政指標の状況で、「財政力指数、経常収支比率、実質公債費比率」を挙げる財政運営を評価しています。</p> <p>その 2 は、市が平成 2 8 年 1 1 月 1 日発行「広報はだの」で市の財政の健全度について、「本市の財政は財政悪化の目安とされる『早期健全化基準』を全ての項目で下回り、前年度までと同様、健全な状態を維持しています。」と自ら評価しています。</p> <p>以上のように市は、「市の台所事情は、健全財政の維持」と認めています。従って、下記の項目を陳情します。</p> <p>陳情項目 表丹沢野外活動センターの使用料は、現行どおり維持すること。</p>		